

平成28年度 行政評価 施策カルテ

施策名	2 スポーツを支える人材の育成, 団体の活性化
-----	-------------------------

施策主管課	スポーツ振興課	総合計画記載頁	117ページ
-------	---------	---------	--------

1 施策の位置付け

政策の柱	II 市民の学ぶ意欲と豊かなところを育むために	政策名 (基本施策名)	11 生涯にわたるスポーツ活動を促進する	政策の達成目標 (基本施策目標)	人材や団体、自然などの地域資源が活かされながら、市民それぞれの目的に応じた自主的・継続的なスポーツ活動が活発化し、暮らしの中にスポーツがより深く浸透しています。
------	-------------------------	----------------	----------------------	---------------------	--

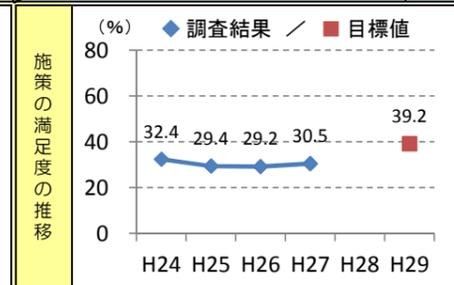
2 施策の取組状況

施策目標	市民のスポーツ活動が多くの指導者、スポーツ団体により支えられています。
------	-------------------------------------

① 施策指標	指標名(単位)		H24	H25	H26	H27	H28	H29 (目標年)	評価	② 市民意識調査結果	指標名(単位)		H24 (現状値)	H25	H26	H27	H28	H29	評価			
	指標1	スポーツ指導者研修の受講者数(人)	単年度目標値	700	720	740	760	780			800	B	指標3	施策の満足度(%)	調査結果	32.4%	29.4%	29.2%		30.5%		
現状値			700	実績値	700	706	612	606	目標値(H29)	39.2%	前年度からの増減					-3.0%	-0.2%	1.3%				
目標値(H29)		800	単年度の達成度	100.0%	98.1%	82.7%	79.7%		③ 主要な構成事業の進捗状況 (主要な構成事業の個別の進捗状況は、「3 施策を構成する事業の状況」を参照)										B			
単年度の達成度																						
指標2	スポーツ教室の参加人数(人)	単年度目標値	41,000	41,800	42,200	42,600	43,000	43,500	A	【参考】中核市等との水準比較	20歳以上の市民の週1回以上のスポーツ活動実施率(%)	中核市平均	37.5	38.0	34.3	40.4						
		現状値	40,919	実績値	40,919	52,520	44,313	49,127				実績値	49.2	51.6	41.7	44.2						
	目標値(H29)	43,500	単年度の達成度	99.8%	125.6%	105.0%	115.3%					中核市での本市の順位	7位/41市中	4位/41市中	14位/42市中	13位/43市中						
	単年度の達成度											中核市平均										
	現状値	実績値										中核市平均										
		目標値(H29)										実績値										
	単年度の達成度											中核市での本市の順位										
	単年度の達成度																					

※『①施策指標』の単年度の達成度の計算について

★ 増進型の指標(目標値が基準値より増加することが望ましいもの)	$\frac{\text{実績値}}{\text{目標値}} \times 100 (\%)$
★ 逓減型の指標(目標値が基準値より減少することが望ましいもの)	$\frac{\text{目標値}}{\text{実績値}} \times 100 (\%)$



評価項目	A: 達成度90%超 [33点]	B: 達成度70%~90% [25点]	C: 達成度70%未満 [15点]
① 施策指標	A: 達成度90%超 [33点]	B: 達成度70%~90% [25点]	C: 達成度70%未満 [15点]
② 市民意識調査結果(満足度)	A: 前年度より向上 (+5pt超) [33点]	B: 前年度同水準 (±5pt以内) [25点]	C: 前年度より低下 (-5pt超) [15点]
③ 主要な構成事業の進捗状況	A: 計画以上 (主要な構成事業の2割超が計画以上) [33点]	B: 計画どおり (主要な構成事業の8割以上が計画どおり) [25点]	C: 計画より遅れ (主要な構成事業の2割超が計画より遅れ) [15点]
総合評価	順調: (A評価が2つ以上 (C評価がある場合を除く。)) [90点以上]	概ね順調: (主にB評価が2つ以上) [65点以上90点未満]	やや遅れている: (C評価が2つ以上) [65点未満]

取組内容と成果・成果の要因、進捗の状況

・少子高齢化の進行や平均余命と健康寿命の乖離など、社会環境が変化している。また、健康志向の高まりなども含め、スポーツに対するニーズが多様化している。  
 ・今年度はリオデジャネイロオリンピック・パラリンピックの開催が控えていることや、プロスポーツチームの活躍による機運の高まりが見られ、今後は平成32年の東京オリンピック・パラリンピック、平成34年に栃木県で開催が予定される国民体育大会などビッグスポーツイベントの効果により、さらなる機運向上が期待できる。  
 ・県においては、競技力向上対策の中で、指導者の養成・資質の向上に取り組むこととしている。

施策を取り巻く環境等		市民満足度	指導者や団体が活発に活動しているが、施策内容の認知度が必ずしも高くないこと等により、施策の満足度は昨年度と同水準にとどまっていると考えられる。	総合評価	79点
施策指標	指導者研修については、研修の定員や開催場所が限られていること、受講者が固定化していることなどから、昨年度と比較してほぼ横ばいとなった。スポーツ教室については、主な実施場所である市体育館の改修の完了により参加者数は前年度に比べ増加した。				概ね順調

3 施策を構成する事業の状況

※凡例 ○:「総合計画の戦略プロジェクト・主要事業」対象, ★:「③ 主要な構成事業の進捗状況」対象(5事業選択)

No.	事業名	戦略P・ 主要事業 ※	事業の目的	事業内容		事業の 進捗状況	H27 事業費 (千円)	開始年度	日本一 施策 事業	施策目標を達成するための取組方針
				対象者・物(誰・何に)	取組(何を)					
1	スポーツ推進委員の育成	★	地域におけるスポーツ活動の中心となる役割を担う人材の育成・支援	スポーツ推進委員	・スポーツ推進委員(任期2年)の任命 ・各種行事や研修会の実施	計画どおり	5,368	S38		スポーツ基本法に基づき任命したスポーツ推進委員について、各委員で構成する市スポーツ推進委員会における研修等の実施によって、引き続き委員の資質向上を図るとともに、各種スポーツ事業の実施や市事業への参画等を通して本市スポーツ活動の活性化を図る。 また、平成29年度に「関東スポーツ推進委員研究大会」が開催されることから、関係機関と連携しながら、事業の準備を進めていく。
2	少年スポーツ指導員の育成	★	少年スポーツ指導員の人材の育成・資質向上・身分の補償	少年スポーツ指導員	・少年スポーツ指導員(任期1年)の任命 ・少年スポーツ指導員研修会の開催	計画どおり	8,844	S48		基礎的・専門的な内容の研修を実施し、より資質の高い指導者を育成することにより、少年スポーツ活動の充実を図る。 また、県と連携し、少年スポーツ指導員が円滑に資格取得ができるよう、研修会の実施回数を拡充する。
3	宇都宮市体育協会育成補助金	★	競技スポーツの普及・強化や地域におけるスポーツ活動の推進	宇都宮市体育協会	競技団体、地区体育協会、スポーツ少年団などの活動支援	計画どおり	21,226	S23		スポーツ種目の多様化や市民のライフスタイルの変化などに伴う、市民のスポーツニーズに対応していくため、市民スポーツの振興及び競技スポーツの競技力向上を目的として本市スポーツ活動を支援している市体育協会を支援することにより、引き続き、市民のスポーツ活動の促進を図る。
4	スポーツ情報システム整備事業(再掲)		スポーツ情報の受発信による利便性の向上	・一般市民 ・スポーツ関係者	スポーツ情報システム「U-sports」の管理運営	計画どおり	130	H22		様々なスポーツ関係者が参加・利用可能なスポーツ情報受発信の場である「U-sports」について、団体や市民の活動活性化につながるよう、掲載内容の充実を図る。
5	プロスポーツチームへの支援	★	トップレベルスポーツに触れる機会の創出のためのプロスポーツ支援	・栃木SC ・リンク栃木ブレイクス ・宇都宮ブリッツェン	・試合会場、練習場の優先提供 ・ファン層拡大のための広報活動 ・プロスポーツクラブ・チーム名の市施設への活用	計画どおり	—	H18		施設環境整備(天然芝ピッチ維持・改良等)や、優先予約利用などによる支援を継続する。 また、一流の選手のプレーを見ることは、市民のスポーツへの興味・関心を高めるとともに、青少年の健全育成にも寄与することから、引き続き市民の見る機会の充実に努める。
6	スポーツ大会出場補助金	★	競技力の向上や郷土意識の醸成、スポーツを支える活動への参加促進	・市内スポーツ団体 ・市民(個人) ・市内学校の応援団	県外で開催される全国大会出場者や応援団への費用の一部補助	計画どおり	3,461	H17から全国大会以上を対象(応援補助はH21～)		全国大会規模のより高いレベルの大会への出場や応援遠征は、競技力の向上や郷土意識の醸成、更にはスポーツを支える活動への参加促進など、本市のスポーツ振興に寄与することから、市内の各団体や個人が全国大会に出場する場合や市内の学校が全国大会の応援遠征を行う場合の費用の一部を補助する。
7	スポーツ教室の開催(再掲)		市民のスポーツ活動の裾野の拡大	市民等	「スポーツ教室」の開催(主催はスポーツ振興財団)	計画どおり	スポーツ振興財団対応	—		本市における各種スポーツ・レクリエーションの普及とスポーツ人口の拡大を図るため、スポーツ振興財団との連携を強化し、引き続き、健康寿命の延伸など近年高まるニーズに応えたスポーツ教室の開催に取り組んでいく。

4 今後の施策の取組方針

今後の方向性	
<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆市民のスポーツ活動を支援していくためには、多くの指導者の育成やスポーツ団体の活性化について、指導者の資質向上への効果的な取り組みや、少年スポーツ指導員の育成など、中長期的な視点からの指導者育成、また、企業との連携の検討などに取り組む必要がある。</li> <li>◆スポーツ人口の裾野拡大やスポーツへの機運向上に資するよう、効果的にプロスポーツチームへの支援を行う必要がある。</li> </ul>	<p>方向性</p> <p>〈施策全般〉 ◆生涯スポーツ社会の実現、すなわち「ひとり1スポーツの実現」を目指し、平成27年3月に策定した「宇都宮市スポーツ推進計画」に基づき、市スポーツ推進委員や市体育協会をはじめとするスポーツ団体と連携・協力しながら、スポーツを支える人材や地域社会を涵養するなど「スポーツを支える人材の育成・団体の活性化」に取り組む。</p> <p>〈主要事業〉 ◆少年スポーツ指導員の育成 県と連携し、基礎的・専門的な内容の研修会の実施回数を拡充しながら、社会貢献を行う企業との連携模索や、資質の高い指導者を育成することで少年スポーツ活動の充実を図る。 ◆プロスポーツチームへの支援 一流の選手のプレーを見ることは、市民のスポーツへの興味・関心を高めるとともに、青少年の健全育成にも寄与することから、引き続き市民の見る機会の充実に努め、身近で見る機会の増加につながる施設の優先予約など、プロスポーツチームの活動環境等に対する支援を行っていく。</p> <p>〈その他個別事業〉 ◆スポーツ推進委員の育成 市スポーツ推進委員について、競技団体から選出された推進委員や専門知識をもった講師などにより、引き続き委員の資質向上を図るとともに、各種スポーツ事業の実施や市事業への参画等を通して本市スポーツ活動の活性化を図る。</p>